

ようになる。  
うまくいかなければ反省材料がも  
らえる。

ボランティアという、自己犠牲  
の快さを感じがちだが、自己開発、  
自己啓発である。つまり自分のため  
にやることである。

生涯体験学習イコール、ボランテ  
ィアである。」と。

また、八十年時代という中で牟田  
先生が常日ごろ子供達（地域の）に  
言っておられることとして、次のよ  
うな言葉を述べられた。

「老人を目指そう。老（おい）とは  
衰えることではなく達すること。つ  
まり達人のこと。

だから達人を目指そう。六十年か  
ら八十年の二十年間を、人生の輝け  
る時期にしよう。

野球で言えば一軍にしよう。一軍  
になって輝くためには、今からトレ  
ーニングをし、いろいろな体験をし、  
知恵を蓄え、お金も少しづつ蓄え、  
いざ老人となって、仕事からも解放  
され、自由な時間ができたとき、今  
まで蓄えていたものを出して、社会  
の先頭にたつて輝くような、そう言  
う循環をつくらう。」と。

そして講演の最後には、青少年に  
贈る言葉としての自作の詩を朗読さ

れた。  
以下の記載は、聞き取りによるも  
のである。

「君は無形文化財」

どうだい近頃

君、生きているかい

おじさんも生きていますぞ

生きるってことは

夜、床に入るとき

やっとなあ、と思えるような

毎日の送ることだ

やっとなあってどういうことかって

そう、人に認められたり

人に信頼されたり

人に愛されたり

心臓がときめくことさ

ああ、不思議と人っていう字が出て

くるよね

そうだ。人は人の中に生きている

そのまた人のまわりには

大きな

大きな自然が生きているんだ

だから君、人を感じ、自然を感じて

いないと、幸せになれないぞ

みんなが幸せになれば

自分も幸せになれるんだなあ

こここうしたら

みんなもつと幸せになれるのにな

あと

思うことないか、と考えてみよう

いや、考えるだけじゃ駄目だ

やってみよう

一人で心細かったら

仲間がいるじゃないか

仲間が一緒になって

動いて、動いて、汗を流して

うまくいかなかったら

その時は、次の手を考えると

ねばるんだよ、一生をかけてね

そうだ、君のやっていること

それが、文化ということなんだ

そういう君の姿はまさに

無形文化財だなあ

見えないんだよ、だけど社会にとつ

ては

大きな、大きな財産になるんだ

好きだなあ、忍者みたいだ

普通、国

が指定す

るんだけ

ど

おじさん

が、言っ

てあげよ

う

「君は無形文化財に指定します」

いや

おじさんに言われなくてもいいんだ

自分で指定しちゃうんだよ



▲ソフトな語り口で基調講演の  
牟田佛三先生

今日、お出での先生方、壇の上か  
らでございますけれども、本日より  
皆様を無形文化財に指定させていた

だきます。



学問的に追求した話ということ  
なく、一貫して臨床に携ってきた立  
場から話をしたいと言われたが、ユ  
ーモアいっぱい、健康管理につい  
ての要点を次のような項目の中で話  
された。

○平均寿命、世界一の長寿国

○感染症は減った、結核

○よくなった母子保健、女性は強い

平均寿命の伸びは、感染症の病気が  
減少（感染症の病気が退治でき  
た。）したことによる。その大きな  
ものが肺結核。

最近エイズが問題化されている  
が、厚生省の発表以上に怖いもの  
である。エイズの発生により、その  
うち、感染症が減ったとは言われな  
い時代になるかも知れない。

女性は本来は丈夫、昔は過労によ  
り母子の死亡率が高かったが、母性  
保護施策により死亡率が減少した。

○癌とは

○増えた癌、減った癌

癌の原因